

7 稲水業第 1 7 1 号

令和 7 年 1 2 月 1 日

稲沢市水道料金等審議会

会 長 後 藤 尚 久 様

稲沢市長 加 藤 錠 司 郎

水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料及びコミュニティ・
プラント施設使用料の適正化について（諮問）

このことについて、稲沢市水道料金等審議会条例第 3 条の規定に基づき、下記
事項について貴審議会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料及びコミュニティ・
プラント施設使用料の適正化について

2 諮問の趣旨

水道事業においては、人口減少による料金収入の減少及び物価高騰による
経費の増大からの経営状況の悪化、また、下水道事業においては、将来的な
使用料収入の減少及び物価高騰による経費の増大に加え、農業集落排水事業
及びコミュニティ・プラント事業の公共下水道事業への編入による料金の統
一など、問題が山積しています。

このような状況の中、市民の重要なライフラインである上下水道が将来に
わたって持続可能かつ安全・安心であり続けるために、中長期的な視野で財
源のあり方を調査・審議していく必要があります。

よって、稲沢市水道料金等審議会条例第 3 条の規定に基づき、水道料金、
下水道使用料、農業集落排水施設使用料及びコミュニティ・プラント施設使
用料の適正化について、貴審議会のご意見を求めたく、ここに諮問します。